

映画シンポジウム：アジアを知る 『ナディアの誓い』

On Her Shoulders

美容院を開くことを夢見ながら、イラク北部の小村で暮らしていたナディアの人生は、2014年の夏、武装組織ISISの襲撃によって大きく狂いはじめた。ヤズィディ教徒であるという理由で、村の男たちは虐殺され、女性と子供は連行された。他の多くの女性たちと同様に、ナディアも、母や兄たちを失い、自身はISIS戦闘員の奴隷として売買され、交換された。憤ましいながらも満ち足りたかつての暮らしぶり、すべてを突然失い、残忍な暴行に耐えるしかなかった日々、そこからの脱出までの彼女の経験は、手記『The Last Girl』（東洋館出版社、2018年）にも綴られている。

本作は、ISISの捕縛を逃れ、ドイツに移住した後のナディアの日々を描いたドキュメンタリー映画である。彼女は世界に向けて、自身の被害経験を語り、同胞や同じ被害に苦しむ人々への救援を求めた。そうした活動の中でわかったのは、過去に受けた暴力について語ることは、いくつもの新たな暴力を呼び寄せるということであった。記憶の再現による痛みや苦しみ、セカンドレイプ、被害証言の消費、「あなたが発信しなければ誰が発信するのか」という重圧。彼女の肩にはあまりに多くのものがのしかかっている。

必死な思いで発信されたその声に、私たちはどう向き合い、いかに応答することができるのか。
本シンポジウムではこの問いを考えてみたい。

【上映作品】

「ナディアの誓い - On Her Shoulders」

監督: アレクサンドリア・ボンバッハ

95分/ドキュメンタリー/2018年/アメリカ

(配給: ユナイテッドピープル)

【プログラム】

14:00 開会

趣旨説明(後藤絵美・東京大学)

映画紹介(濱中麻梨菜・東京大学大学院)

14:15 上映『ナディアの誓い On Her Shoulders』

(監督:アレクサンドリア・ボンバッハ、95分、日本語字幕付き)

15:50 休憩

16:00 パネルディスカッション

語られる「ナディア」(鳥山純子・立命館大学)

『ナディアの誓い』をどう観るか(岡真理・京都大学)

「ナディア」を観る私たち—現象学からのアプローチ(小手川正二郎・國學院大学)

17:00 閉会

2.20 Sat 14:00-17:00

■参加費無料

※日本国内居住のどなたでもお申し込みいただけます。

Zoomを利用したオンライン開催

ご参加希望の方は登録フォーム (<https://forms.gle/yqbQtdQbGKbtR2hK6>) またはポスター内のQRコードより前日までにお申し込みください。

※ZoomのURLを当日正午までにe-mailアドレスにお送りします。

<主催>

・科研費新学術研究 グローバル秩序の溶解と新しい危機を超えて:関係性中心の融合型人文社会科学の確立 B01班規範とアイデンティティ(代表:酒井啓子)

・科研費基盤研究(A)トランスナショナル時代の人間と「祖国」の関係性をめぐる人文学的・領域横断的研究(代表:岡真理)

・科研費基盤研究(A) イスラム・ジェンダー学と現代的課題に関する応用的・実践的研究(代表:長沢栄治)

・東京大学 日本・アジアに関する教育研究ネットワーク(ASNET)

<お問い合わせ先>東京大学 日本・アジアに関する教育研究ネットワーク(ASNET)事務局 asnet@asnet.u-tokyo.ac.jp

<共催>

・東京大学 東洋文化研究所

・中東映画研究会





サンダンス映画祭2018 監督賞(USドキュメンタリー)他7 賞を受賞 <http://www.unitedpeople.jp/nadia>

2018 年ノーベル平和賞 国連親善大使 ナディア・ムラドの決意と行動

イラク北部でISIS による虐殺と性奴隷から逃れ人々の希望 となった23 歳のナディアに密着した感涙のドキュメンタリー

ノーベル平和賞2018 の受賞者、ナディア・ムラドはISIS(イスラム国)による虐殺と性奴隷から逃れた23歳のヤジディ教徒だ。彼女は、普通の女の子のように生きたいと思う時もある。しかし残された同胞のため、国連などの国際的な表舞台で証言を続け、やがては同郷の人々の希望の存在となっていく。



映画概要

ノーベル平和賞2018 の受賞者で23 歳のナディア・ムラドは2014 年8 月までイラク北部の小さく静かな村、コチヨ村で母と兄弟姉妹達と幸せに暮らしていた。しかし、ISIS(イスラム国)がやって来て、少数民族ヤジディ教徒の虐殺が始まる。殺されるだけではない。捕まった少女や女性は戦利品として売買や交換の対象となった。ナディア達も捕らえられ、母親と6 人の兄弟は殺されてしまう。彼女は性奴隷として3ヶ月扱われた末、脱出に成功し、ドイツに逃れる。そしてナディアは2015 年12 月の国際連合安全保障理事会で、ISIS の虐殺や性暴力についての証言を行い、ヤジディ教徒の希望の存在となる。

少し前までは、どこにでもいるような普通の女の子だったナディアの夢は、自分の村で美容室を開くことだった。普通の生活に戻る日を待ち望みながらも、故郷を奪い、家族も殺したISIS の虐殺を止め、まだ捕らえられている同胞や、世界中の性暴力被害者のため、彼女は表舞台に立ち続けることを決意する。そして彼女は痛ましい体験を、苦しみながらも繰り返シジャーナリスト、政治家、そして外交官に訴え続けた。

カメラは冷静に数々の困難に辛抱強く立ち向かっていくナディアに密着し、ギリシャの難民キャンプや国連本部でのスピーチまでを追っていく。そして、彼女の揺るぎない決意を浮き彫りにしていく。



NADIA'S BIOGRAPHY

2018 年のノーベル平和賞受賞者。また、当事者として国連初の人身売買の被害者らの尊厳を訴える国連親善大使。また、スペイン国連協会からクリントン・グローバル・シチズン賞、平和賞を受賞し、グラマー・マガジンでは2016 年の女性賞を受賞。2015 年以来、国際刑事裁判所に人種差別罪と人道に対する罪を訴え、IS を国際刑事裁判所に提訴するよう取り組んでいる。

出演：ナディア・ムラド、ムラド・イスマエル、アマル・クルーニー 他
監督：アレクサンドリア・ボンパッハ
配給：ユナイテッドピープル
原題：On Her Shoulders
95 分/ドキュメンタリー/2018 年/アメリカ